

令和4年度

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所
特別養護老人ホームあさひ園

第1回 運営推進会議 会議録
令和4年5月31日(火)

社会福祉法人 旭福社会

開催日時 令和4年5月31日(火)10時00分 開会
令和4年5月31日(火)10時30分 閉会
開催場所 あさひふれあいプラザ「会議室」
出席者 入居者代表 欠席
入居者家族代表 1名
地域住民代表 3名 民生児童委員1名、地域住民代表1名、自治会代表1名
市職員 1名 市民福祉課長
施設役員 1名 施設長
施設職員 1名 事務職員
欠席者 2名 入居者代表、入居者家族代表

1、開会挨拶

施設：本日はお集まりいただきありがとうございます。令和4年度第1回目の開催となりました。今年度も新型コロナウイルス感染予防対策として会場をふれあいプラザでの開催といたしました。先程玄関にて行っていたいただいた検温とアルコール消毒、マスク着用にてテーブルも換気をおこなっている部屋でお互いの席を離し、パーテーションで仕切り、3密、ソーシャルディスタンスを守って開催させていただきましたと思います。本日はご都合により入居者代表、利用者家族代表の計2名の方が欠席となっています。昨年11月より交代された委員の方を紹介いたします(委員の紹介を行う)。運営推進委員の任期は令和3年11月1日～令和5年10月31日までの2年間となっています。引き続き、本日の運営推進会議の主な内容の説明をさせていただきます(会議内容の説明を行う)。それではよろしく願いいたします。

2、議題

施設：以下のことについて報告を行う。

① 利用状況、職員配置、活動報告、事故等の報告(1月～4月)

1、令和4年度 地域密着特養ケア目標

- ① 24時間シートの活用を徹底し、優先的な課題とケアの具体的な内容を明らかにするとともに、入居者個々の状況変化を把握しケアプランに反映させます。
- ② 生活歴・価値観等を理解した上でなじみの関係・なじみの空間づくりを行い、穏やかで心地よい環境を提供します。
- ③ 認知症の基本を理解しBPSD(行動・心理症状)を「ニーズ」の表れ、サインととらえ症状の緩和に努めます。
- ④ 地域での認知症ケアの拠点作りおよび認知症の人と家族、地域住民、専門職等が集える場を検討し、地域と一体となった福祉サービスの展開を目指します。

2、入居者情報(令和4年4月末現在)

- ・男性7名 女性13名

- ・旭町 8 浜田市 8 江津市 3 金城町 1
- ・平均年齢 88.8 歳 (前回 88.8 歳)
- ・平均介護度 3.75 (前回 3.75)
- ・日常生活自立度 III (日常生活に支障をきたし介護を必要とする) 以上 19 名
- ・普通食 4 名、中刻み食 2 名、小刻み食 7 名 (内、心臓食 2 名)、ミキサー食 6 名 (内、糖尿食 1 名、心臓食 1 名)、胃瘻 1 名

3、職員状況 (令和 4 年 4 月末現在)

【太陽】

- ・介護職員 7 名 (常勤 3 名、パート 4 名)

【もみじ】

- ・介護職員 8 名 (常勤 3 名、嘱託 1 名、パート 3 名、外国人技能実習生 1 名)
地域密着介護職員常勤換算 1.85 人 (実習生含む)

【看護】

- ・兼務職員 6 名 (看護師 0 名、准看護師 3 名、パート 3 名)

4、活動 (1 月～4 月)

- ・入居者個々に合わせたケアの実施。居心地の良い環境づくり、楽しい時間づくりの実施。

5、行事 (1 月～4 月)

- ・喫茶会 1 回/月、各クラブ 1 回/月、体重測定 1 回/月
ベッド、車椅子点検 1 回/月
- ・3 月 9 日 (水) ひな祭り会
- ・4 月 4 日 (月) 花見ドライブ

6、事故報告 (1 月～4 月) 合計 3 件

- ・転倒
 - ・ドスンと音がして訪室すると床に座っておられた。
 - ・トイレで用足しが終わった後にナースコール押されたがバランスを崩され座っておられた。
- ・服薬ミス
 - ・朝の薬箱に夕の薬が入っていた。夕食後に朝の薬を服用されていた。

7、ヒヤリハット報告 (1 月～4 月) 合計 14 件

- ・食事中、箸を折る。
- ・居室で P トイレ使用后、ズボン下げたまま歩かされていた。
- ・P トイレのひじ掛けの所に袖なしが引っかかっていた。
- ・寝る前の薬、箱の中に違う人の所に入っていた。もう一人は名前のない所に入っておられた。
- ・床に座って靴下の整理をしておられた。
- ・テーブルにティッシュペーパーを丸め口の中に入れようとされていた。

- ・トイレ後、車いすブレーキをかけずカーディガンを着ようとされていた。
- ・口腔ケアの時、急に蛇口をつかみ右側に向けられていた。
- ・食事前に手をアルコール消毒すると手のひらをなめようとされていた。

8、外出支援（1月～4月）

- ・4月4日（月）花見ドライブ
（別添にて行事や外出時様子を写真にて紹介する）

② 令和4年1月からの入居者、ご家族の声等の報告（1月～4月）

- ・コロナ禍で面会もできませんが引き続きよろしく申し上げます。
- ・どんな生活をしているのか、一度施設内を見学したいのですが…機会があればうれしいです。毎日楽しんで生活しているようで安心しています。よろしく申し上げます。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。いつまでたっても帰宅願望があり落ち着かない母を温かく介護していただきとても感謝しています。いつも写真を送っていただき元気そうにしている様子を父や叔母たちも安心し喜んでいます。今は面会できませんが、また窓越しでも面会できるようになれば父や叔母も面会に行きたいと言っているのですその時には面会してたくさん話が出来ればと思っています。色々お世話をかけるとことが多いですが、今後ともよろしく申し上げます。
- ・リハビリを頑張ってやらせてください。

以上

③ 意見交換

施設：なにかご意見、ご質問等があればお伺いいたします。

施設：今期も新型コロナの第6波の影響で行事や外出、面会などが多くが制約されています。面会もWEBや窓越しで行っていましたが一時中止となりました。この5月17日には1名の職員がコロナ感染陽性者となりました。その職員と接点のある利用者30名、他の職員20名を保健所の指示により検査いたしました。幸いにも全員陰性という結果になりました。感染した職員は家庭内での感染によるものでしたが、10日間の自宅待機を終え、復帰初日の抗原検査にて陰性を確認した上で現在は出勤しています。施設においては当該職員よりコロナ感染の連絡のあった時点ですぐに当日出勤者及び感染職員最終出勤日前後に接触可能性のある利用者、職員全員を対象に抗原検査を行い、陰性を確認しました。その日より厳戒態勢にて施設内を広域と地域密着型を仕切り扉で完全にわけて利用者、職員の移動制限を行い、利用者対応・介助作業にも2重マスク、フェイスシールド、手袋、ガウン着用にて対応、保健所の指示より2日長い約12日間感染対策強化にて対応し、昨日より仕切り扉を開放し、通常の体制に戻しています。

地域：お疲れさまでした。もともと少ない職員体制の中で更に休みの職員が出ると利用者対応がより大変だったと思います。

施設：入浴などやむを得なく中止にて対応せざるを得ませんでした。

地域：施設内への感染がなくて本当に良かったです。やはり日頃からの感染対策が大事で今回も初期対応とそれが功を奏したのだと思います。

施設：警戒体制中はもちろん、利用者様に発熱症状があると嘱託医の指示の下、都度、抗原検査を行っています。職員も体調が思わしくない人や感染疑いの家族や県外からの家族等との接触時には出勤前に検査を行うようにしています。

地域：施設での感染は殆どが職員の持ち込みとなると思われます。職員の行動制限を行っているのですか。

施設：移動、行動については島根県の発表される基準に準じていますが、あくまでも施設職員としての行動、対策をきちんと行うように指示しています。もちろん職員の家族も同様ですがなかなか難しい所もあります。

地域：先日行われた世代間交流会も町内での感染者の発生により、一部は参加できませんでした。

地域：利用者も行事も自粛され、外出できない、面会もできないとなるとストレスは相当のものと思われます。

施設：電話やLINEでの面会、またクラブや行事など様子を撮った写真などをご家族様に送ったりしています。今は制限も解除になったので窓越し面会も再開いたします。

地域：一時期は減っていた誤薬がまた少し増えてきていますが、職員の方の疲れやストレスはどうですか。

施設：薬のダブルチェックは徹底するように指導していますが朝と夕が反対になっているなど確認ミスによるものです、現在、利用者に対する職員の常勤換算数が1.8人となっていますがユニット型の地域密着型でこの換算数ではきついものがあります。多くは時間外労働での対応で、事務所からも応援その他業務での対応を行ってはいませんが今後は少ない人数でも対応できるよう業務内容の見直しを検討しています。

地域：外国人技能実習生についてはどうですか。

施設：インドネシアより計4名の技能実習生が来園しましたが現在は1名のみとなっています。内2名については自己都合により実習途中で帰国しました。もう1名は今年の3月に3年間の実習を終えて帰国いたしました。お隣の施設にも2名の実習生がおられます。コロナの関係で受け入れを中断していましたがようやくこの6月には緩和されるようで2年越しでの受け入れを再開するようです。

地域：この地域ではなかなか地元からの採用は難しいと思われます。

施設：新聞の折込みやCATV、高校などを訪問して求人活動は行っていますが厳しいものがあります。

家族：今後も外国人の受け入れを行っていくのですか。

施設：基本的には地域での採用をと考えていますが国の方針は外国人の受け入れを拡大していく施策となっているためコロナ禍の落ち着いた具合で定期的に受け入れを検討していく予定です。

家族：技能実習生とは、まだコロナが始まる前に面会時に何度かお会いしましたがとても感じがよく、挨拶や愛想も日本人に比べてひけをとらない感じでした。ああいった方達であれば今後も積極的に採用されても良いと思います。

施設：コロナ禍のおかげもあってか、今後はWEBでの面接なども可能となりますし、

本人たちも離れた家族との連絡などにはWEB環境は必須です。

地域：宗教などについてはどうですか

施設：仕事中は基本的に不可としていますが、休憩時や休みの日は可能です。

地域：現在1名ということなのでその実習生のケアもしっかりとお願いします。

施設：別件ですが、60歳以上の方と利用者様の4回目のコロナワクチン接種について前回と同様に市との委託契約により施設での接種対応で行う予定です。前回は3月初めだったので5ヶ月後の8月上旬くらいに予定しています。ただし、全員が4回目とは限らないため管理や調整がとても大変です。

地域：コロナについては今後も完全な終息は難しいでしょうが気を抜かずに乗り切ってください。

施設：利用者やご家族様のも会えないストレスも相当なものと思われま。現在島根県の面会場整備に関する補助金を申請しており交付決定がおりれば広域型と地域密着型でそれぞれ施設内での対面による面会が可能になると思われま。

地域：利用者も車椅子や寝たきりの方など状態も様々なのでそれぞれに面会対応となると大変だろうと思いま。

施設：はい。嘱託医が回診日以外でも往診されてよく診ていただいとおもいま。

3、次回開催予定日及び議題

- ①予定日 感染予防の観点から次回開催日は2~3ヶ月以内で調整の上連絡予定とする。
- ②予定議題
 - ・令和4年5月からの活動報告、事故等の報告
 - ・運営に関する意見交換

4、その他

施設：会議においての議事録は個人情報を伏せた上であさひ園ホームページ上に公開させていただきますのでご了承、ご確認ください。

5、閉会挨拶 施設より閉会の挨拶を行う。

以上